日本のふるさと。自給自足的循環社会

広報 京丹波９

NO.155　2018.9.14 発行　TOWN KYOTAMBA

猛暑日続く夏、消防団奮闘す。

京都府操法大会（2ページに記載）

02 炎天下の京都府消防操法大会
04 受賞報告
05 安心ほっと便り
06 くらしのガイド
08 まちの話題
10 いきいき健康術
12 くるみの会のお手軽料理レシピ

町消防団の出場両隊が入賞

炎天下の京都府消防操法大会

火災時の消火に向けた訓練の一環として京都府消防操法大会が、8月5日、丹波自然運動公園で行われました。大会には、小型ポンプ操法の部に23消防団、ポンプ車操法の部に9消防団が出場し消防操法技術を競いました。

本町からは、6月3日実施の町消防操法大会を勝ち抜いた丹波支団第四分団（小型ポンプ操法の部）、丹波支団第二分団（ポンプ車操法の部）が出場しました。

各団とも、当日まで積み重ねてきた訓練の成果を発揮し、見事な操法を披露しました。

結果は、小型ポンプ操法の部で第4位に入賞、ポンプ車操法の部では第3位に入賞し、山内規彰（やまうちのりあき）一番員と山本正史（やまもとまさふみ）四番員が優秀選手賞を受賞しました。

大会終了後に丹波自然運動公園前の駐車場で行われた報告会には、多くの消防団員や町民が参加。出場した隊の指揮者が、今までの訓練でお世話になった指導員や団員と、訓練を続ける自分たちを支えてくれた家族に対して感謝の言葉を述べました。

大会後の報告会

横断幕を掲げて操法を見守る消防団員ら

本町からの出場者

小型ポンプ操法の部

（丹波支団第四分団）

指揮者　太田祐宣（おおたひろのり）さん
一番員　武内洋太（たけうちようた）さん
二番員　井上慎也（いのうえしんや）さん
三番員　谷原一優（たにはらかずまさ）さん

私たちの持てる全てを出し切り支えていただいた皆さまの想いを背負った感謝の操法が披露できたのではないかと思います。

訓練では、悩み苦しみ答えが出ない日々が続くときがありましたが、幹部の皆さんや地域の皆さん、家族の力添えで乗り切ることができました。ありがとうございました。

指揮者　太田祐宣さん

ポンプ車操法の部

（丹波支団第二分団）

指揮者　平尾隆幸（ひらおたかゆき）さん
一番員　山内規彰（やまうちのりあき）さん
二番員　太田直哉（おおたなおや）さん
三番員　安井　寿（やすいひさし）さん
四番員　山本正史（やまもとまさふみ）さん

熱い応援と支援をいただき、ありがとうございました。みなさんの支援のおかげで、約4ケ月の厳しい訓練を頑張ることができました。

町内でも7月豪雨で被災された方がいらっしゃいます。その方に、私たちの努力と汗と涙の結晶の操法が少しでも勇気になればと思っています。

指揮者　平尾隆幸さん

大会結果

丹波支団第四分団
【小型ポンプ操法の部】　第4位

丹波支団第二分団
【ポンプ車操法の部】　第3位

優秀選手賞
一番員　山内規彰さん
四番員　山本正史さん

表彰状を受け取る山内一番員
（丹波支団第二分団）

表彰 地域にあたたかい心の輪を広げる 谷文絵さんにこども福祉活動表彰

質美笑楽講で「きのこ文庫」を運営している谷文絵（たにふみえ）さん（質美）が、南丹船井地区民生児童委員協議会こども福祉活動表彰を受賞。7月27日の同委員全員研修会で表彰されました。

谷さんは平成23年4月に閉校した質美小学校を利活用している質美地域振興会の一員で、平成24年5月から空き教室を活用し、「絵本ちゃん」を運営。絵本や書籍を販売しています。

「きのこ文庫」は平成24年6月から谷さんが運営しており、2千冊以上もの絵本や子育て雑誌・生活雑誌などがあり、誰でも自由に手にとって読書を楽しむことができます。

受賞について谷さんは「より皆さんに利用してもらうきっかけになればうれしい」と語り「これからもたくさんの方に、気兼ねなく待ち合わせや休憩の場所として利用してもらいたい」と思いを語りました。

表彰状を持つ谷さん

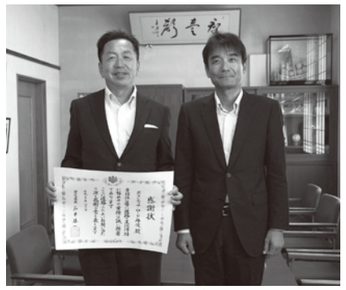
表彰 まちの美化清掃に貢献 ボランティア・ロード丹波に道路愛護等功労者表彰

国道9号の京都縦貫道丹波インター入り口から府立丹波自然運動公園入り口までの美化に取り組む「ボランティア・ロード丹波」が国土交通大臣表彰を受賞しました。

ボランティア・ロード丹波は、京都縦貫自動車道の丹波―亀岡間の開通、国道9号の4車線化に伴い、平成12年12月から町の玄関口を美しくする取り組みとしてスタートし、18年目となります。

8月9日、国土交通省近畿地方整備局京都国道事務所の田中哲也（たなかてつや）所長が京丹波町役場を訪れボランティア・ロード丹波の代表を務める太田昇（おおたのぼる）町長に表彰状を授与しました。

表彰状を受け取った太田町長は「子どもからお年寄りの方まで多くの皆さんが参加していただいたおかげで表彰を受けることができました。ボランティア・ロード丹波は年3回実施していて、次回は10月末に計画しています。多くの皆さまの参加をお待ちしています」と感謝と今後の活動への思いを話しました。


表彰状を持つ太田町長（左）と
国土交通省近畿地方整備局京都国道事務所 田中哲也所長（右）

表彰 京丹波町と双葉町の想いをつなぐ 京丹波町ケーブルテレビが CM部門で優秀賞受賞

京丹波町ケーブルテレビで作成したCM「京丹波×双葉 だるま1000プロジェクト」が、全国のケーブルテレビで優れた取り組みを表彰する「ケーブル・アワード2018 ベストプロモーション大賞」の優秀賞を受賞。7月19日、東京国際フォーラムで表彰されました。

だるま1000プロジェクトは関西大学社会安全学部と連携して行われ、双方の住民が双葉町のシンボルである双葉だるまの折り紙に想いをのせて作り交換するプロジェクトで、心の交流につなげようと昨年2月に始動。CMは、プロジェクトをPRする目的で製作されました。

担当者は「町民みなさんの心をつないでできたCM。参加していただいたみなさんのおかげです」と感謝し、「これからも町民の声を聞くことで人と人をつなぎ、心の声を伝え続けていきたい」と意欲を新たにしました。

トロフィーを持つ情報推進室の保田室長（右）と
目録とだるまを持つ西村主任（左）

Kansai University

安心ほっと便り

関西大学 社会安全学部

京丹波町の「安全・安心まちづくり」を支援している
関西大学社会安全学部の取り組みを随時お伝えします

Series 02

京丹波町ケーブルテレビ

火の用心CMキャンペーン　まもなく100作品目！

町民のみなさんがカメラのまえで拍子木を打ち鳴らして、次々と火の用心の心がけを宣言するCMキャンペーン。2016年2月末にスタートして、すでに2年以上も取り組みが続いています。出演された方は、子どもからお年寄りまで、延べ850人を超えました。そして今年9月末には、ついにシリーズ通算100作品目が放映されます。

“マッチ1本 火事の元”

“火の用心がんばります”

“子どもの近くでは火を使いません”

たくさんの笑顔で火災ゼロのまちをつくりましょう

この2年間、京丹波町では半年ほどの間、火災ゼロが続いたときもありましたが、残念ながら出火件数が多かった月もありました。悲しい知らせが届くたびに意気消沈し、しかしまた気を取り直して撮影や編集に尽力してきました。

いちばんのチカラになったのは、京丹波町のみなさんの笑顔です。たくさんの笑顔に出会えたことで、「京丹波町を火災ゼロのまちにしたい!」という思いを強めてきました。

老いも若きも笑顔あふれるまち。これからもいっしょに、拍子木を力強く打ち鳴らしていきましょう。

10月は「くらしの安心・安全推進月間」です

簡単に高額収入を得られるという副業や投資の「もうけ話」にご注意!

近頃、副業や投資、ギャンブルで「高額収入を得るためのノウハウ」と称してインターネットで販売されている情報（情報商材）に関連する相談が急増しています。

「１日数分の作業で月に数百万円を稼ぐ」「〇万円が〇億円になる投資法」などの広告を見て連絡をしたところ、高額な契約をすれば副業や投資などでもうけることができるノウハウを教えると勧誘されたが、実際は説明と異なりもうからない。」と言う苦情が全国の消費生活センターに寄せられています。

事例

求人サイトで「在宅で稼げる。返金保証」とあり契約したが、稼げず返金も拒否された。

ＳＮＳでＦＸの情報商材を知り、セミナーに出かけ契約したが、無価値な内容だった。など

アドバイス

＊中身を確かめることができないので、「怪しい」と思ったら、連絡しない。
＊高額な契約を勧誘されたり、話が違うと思ったら、きっぱりと契約を断る。
＊クレジットカードでの高額決済や、借金をしてまで契約しない。
＊不安に思った場合やトラブルになった場合は、消費生活相談窓口に相談してください。

消費者ホットライン　いやや ➤188

1人で悩まず、気軽に相談してください。

『消費生活相談窓口』　京丹波町では、消費生活に関する相談や情報提供をお受けしています。

消費生活に関する連絡・相談先

京丹波町消費生活相談窓口
電　話：0771-82-3803
相談日：水・木曜日

南丹市商工観光課内
電　話：0771-68-0100
相談日：月・火・金曜日

南丹市の相談窓口も利用していただけるようになりました!!

ご存知ですか？

「法定相続情報証明制度」

平成29年5月29日から全国の登記所（法務局）において、各種相続手続に利用することができる「法定相続情報証明制度」がスタートしました。

「法定相続情報証明制度」とは、亡くなられた方（被相続人）の相続人が法務局に戸籍謄本などの必要な書類を提出し、登記官が内容を確認した上で、法定相続人は誰であるかを登記官が無料で証明する制度です。

利用のメリット

相続登記や被相続人名義の預貯金の払い戻し、
相続税の申告など各種相続手続きで**戸籍謄本一式**を
役場や銀行などに**何度も出し直す必要がなくなります。**

よくある質問

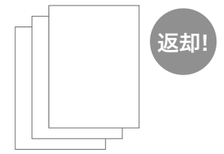
Q 手数料はかかりますか？

A 本制度は、無料で利用できます。

※詳しい手続きは、法務局ホームページをご覧ください。

Q 提出した戸籍謄本は返却されますか？

A 一覧図の写しを交付する際に併せて返却します。



Q 誰かに頼むことはできますか？

A 次の資格者代理人に依頼することができます。

（弁護士、司法書士、土地家屋調査士、税理士、社会保険労務士、弁理士、海事代理士、行政書士）

※そのほか、代理ができるのは親族に限られます。

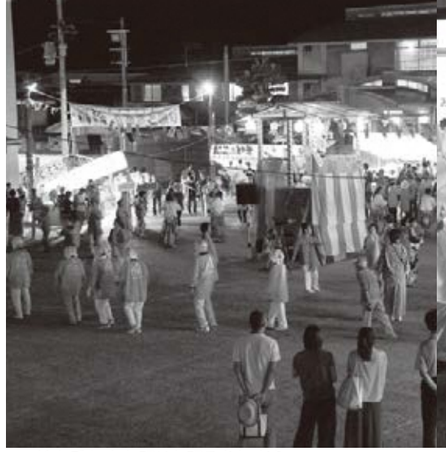
【相続登記はお早めに】

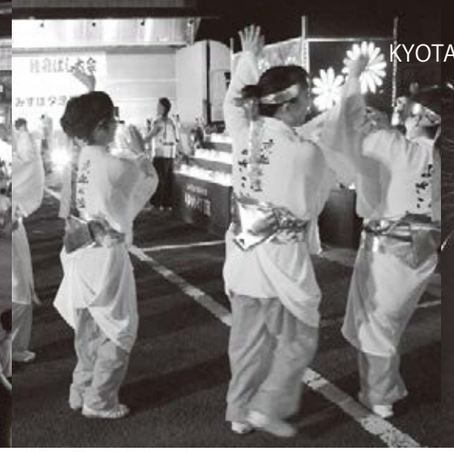
所有者不明土地問題や空き家問題の一因となる、土地や家屋の名義人がなくなられた後も相続登記が未了のまま放置されている不動産が増加しています。

相続登記を放置したまま第二次相続、第三次相続が発生した場合、相続の登記に多額の費用や時間がかかったり、相続した不動産をすぐに売ることができなくなったりと不利益を受けることもあります。また、ローンも組めなくなる場合がありますので、相続登記はできるだけ早めに申請しましょう。

お問い合わせ先

京都地方法務局園部支局　電話　0771−62−0380（代表）
南丹市園部町小山東町平成台1号17


輪を重ね文七踊りを踊る参加者ら


瑞穂音頭を踊る参加者

花火を見上げる人たち

夏の夜に大輪の花咲く

京 たんば花火大会

道の駅丹波マーケスと須知区文化センター周辺で8月5日、「京たんば花火大会」が行われました。会場では、約2000発の花火が夏の夜空を彩りました。

須知区文化センター前の会場へと続く道路沿いに設けられた多くの露店には、年齢を問わず多くの人たちが立ち寄り、金魚すくいや食べ物を買い求めて夏祭りの雰囲気を楽しんでいました。

また、会場内のステージでは、住民によるパフォーマンスや京都丹波よさこい連などによる踊りが行われ、夏祭りを盛り上げていました。

きょう、キミのハートは「ふるさと色」

みずほ夕涼み大会

住民による手作りの夏祭り「みずほ夕涼み大会」が8月11日、山村開発センターみずほ駐車場で開催されました。

今年は新しい企画として、「キッズものづくり体験コーナー」が設けられ、参加者は藍染めで使われる藍の葉を使い思い思いのハンカチを作りました。

また、会場では女性の会による瑞穂よさこいの踊りや梅干の種飛ばし大会、瑞穂音頭のコンテストなどが行われ、多くの人で賑わいました。

夏の夜を踊り楽しむ

わ ちふるさと祭り

京丹波の夏を締めくくる「わちふるさと祭り」が8月25日、JR和知駅前広場一帯で行われました。

会場では、小・中学生の太鼓や合唱の発表、和知太鼓や小畑万歳などの伝統芸能の上演が行われました。訪れた人たちは、多くの地域の人たちが出演する夏の風物詩を楽しんでいました。

イベント後半の和知文七大踊り大会では、6組の連が繰り出したほか、来場した多くの人たちも加わり、祭りを盛り上げていました。

祭りではこのほか、お笑い芸人や歌謡ショーなども行われました。

地域の交通網整備へ

京 都丹波基幹交通整備協議会

京都丹波基幹交通整備協議会の理事総会が8月10日、道の駅「京丹波 味夢の里」で開催されました。

この協議会は、京丹波町と亀岡市、南丹市と同市町内の関係団体などで構成されており、京都丹波地域の懸案である京都縦貫自動車道、国道9号、JR山陰本線、北陸新幹線の整備を目指して活動しています。

同協議会の会長を務める太田昇（おおたのぼる）町長が総会の冒頭で「京都丹波地域の発展のためには、基幹交通の整備充実とネットワークの形成が重要となる。新たな施策も踏まえ、今後も促進活動に一層努力していきたい」とあいさつを述べたあと、昨年度の事業報告と決算、今年度の事業計画と予算が審議・承認されました。

あいさつを述べる太田町長

グループワークで意見を出し合う生徒たち

これからの中学校を考える

中 学校生徒会交流会

町内3つの中学校の生徒会による交流会が7月31日、町中央公民館（蒲生）で行われました。

交流会は、一昨年から開かれ今年で2回目。お互いの生徒会活動を学び、高め合うことを目的に行われ、蒲生野、瑞穂、和知の各校から2，3年生の生徒会役員17人が参加しました。

生徒たちはそれぞれの生徒会活動の紹介をした後、3グループに分かれて「京丹波町の中学校は今後、どのように繋がっていくべきか」をテーマにワークショップを行いました。自分で考えた意見を付箋に書き、話し合いながら模造紙に貼って整理しました。

各グループの代表者は、住民参加型の3校合同運動会や地域の人と一緒に清掃活動をするなどさまざまな提案をしました。参加した生徒は「他校の良い取り組みを自身の学校でも実践してみたい。今日の交流を今後も続けていきたい」と話しました。

人形の操り方の違いを体験

人形浄瑠璃で交流

和 知中生と南あわじ市三原中生

人形浄瑠璃を継承する和知中学校と兵庫県南あわじ市三原中学校の生徒の交流会が8月8日、道の駅「和」伝統芸能常設館で開催されました。舞台では、両校の生徒による三味線と語りの浄瑠璃が披露され、お互いに練習方法などを情報交換しました。

交流会は昨年度に続き2回目で、和知中学校は総合的な学習で人形浄瑠璃を選択する21人と三原中学校は人形浄瑠璃の部活動「郷土部」の20人が参加しました。

交流会に参加した和知中3年生の藤井錬（ふじいれん）さん（大倉）は「三原中学校の浄瑠璃は人間が動いているようですごい。三原中の人形を動かしたが難しかった」と人形の違いを体験していました。

心の交流で絆深める

京 丹波町・双葉町子ども交流事業

友好町福島県双葉町と絆を深めるため7月28日から30日の3日間、福島県いわき市を訪れ交流会を行ないました。

京丹波町からは須知高、蒲生野中、瑞穂中、和知中の生徒8人と町教育委員会、社会教育委員ら7人、合計15人が参加し、双葉町立小学校や中学校、双葉町住民が入所している特別養護老人ホーム「せんだん」などを訪問しました。

交流会の中で、双葉切り絵プロジェクトとして各学校で作成した双葉だるまの切り絵はがき160枚を生徒代表の須知高校3年生坂本匠（さかもとしょう）さんが伊澤町長へ贈呈しました。

贈呈のあと、意見交換会が行なわれ、「今一番の心の支えは」との問いに、双葉中学校の目黒校長が「震災が風化してしまうのが心配で、私たちの生の声をみんなに伝えていただける皆さんが心の支えであり、思い合いやる人々が支えです」と話しました。

折り紙の傘を一緒に作り交流する参加者（特別養護老人ホーム「せんだん」）

すべての人が大切にされる社会を

8 月の人権強調月間

人権強調月間の啓発活動として8月4日、町内の道の駅などで街頭啓発を実施し、人権擁護委員らが一人ひとり手渡しで啓発チラシを配り、人権について理解を深めてもらうよう呼びかけました。

また、和知ふれあいセンターではLGBT（※1）と差別や育児放棄などの家族の在り方について描いた人権映画「彼らが本気で編むときは、」が上映され、約130人が観賞しました。

買い物客らに啓発チラシを渡す人権擁護委員（和田）

※1 女性同性愛、男性同性愛、両性愛、性同一性障害を含む肉体と精神の性別が一致しない人々の総称

Dr's Message

いきいき健康術 第132回

町立病院・診療所の医師や専門職員が
健康情報をお届けします。

『狭心症・心筋梗塞とは』

堀（ほり） 友亮（ゆうすけ） 循環器内科医師
月曜日の内科を担当
国保京丹波町病院和知診療所

日本人の**死亡原因の第２位は心臓病**であり、その半数が心臓の血管である**冠動脈の狭窄（きょうさく）または閉塞（へいそく）によって引き起こされる狭心症・心筋梗塞**と言われています。急性心筋梗塞では約30％の人が発症後短時間で死亡しており、命にかかわる病気の１つと言えます。急性心筋梗塞の前段階である**狭心症の段階で治療すれば、防ぐ事が可能**となります。

心臓は、血液を全身に送るポンプの働きをしています。そのためには、心臓の筋肉自身も酸素や栄養を必要としています。その酸素や栄養を供給するものが、心臓を取り囲むように広がっている冠動脈と呼ばれる血管です。この血管で、血管壁が硬くなる動脈硬化が進行し、**血管の内腔が狭くなるのが狭心症、完全に詰まるのが心筋梗塞**です。動脈硬化とは、血液中のLDLコレステロールなどが、血管壁に溜まり、プラークというこぶをつくることです。

症状としては…

- ■胸が締め付けられる痛み
- ■冷や汗が突然出る
- ■数分～15分くらい発作が続く
- ■安静または薬の使用にて発作が改善する

発作が運動時だけではなく、**安静時にも認めるようになった。発作の頻度が多くなった、発作を抑える薬の効きが悪くなった、などの変化があれば狭心症が悪化している可能性**があります。心筋梗塞に移行する危険性があるため、**医療機関を受診**して下さい。

町立医療施設の敷地内は全面禁煙です。
ご理解とご協力をお願いします
和知診療所　電話 0771-84-1112

お便り募集!! 地域の伝言板 わくわくBOX

はがきに住所・氏名・電話番号を記入のうえ、皆さんの身近な情報や広報紙への感想などをお寄せください。
※匿名希望やイニシャルの場合は、氏名を記入したうえで、その旨を明記ください。
（お寄せいただいた情報は随時、掲載します。）

【送り先】
〒622―0292（住所不要）
京丹波町企画政策課広報
京丹波「わくわくBOX」係
ファックス／82―2500
Eメール／
kikaku30@town.kyotamba.lg.jp

ふるさと応援寄付金のお礼

＊敬称略

片山　山治	１０万円
麻生川　栄藏	１万円
黒川　洋一	１万円
太田　俊郎	１万円
※災害支援として	
影近　正雄	２万円
岸本　英之	１万円
岸本　信二	１万円
岸本　小夜子	１万円
熊谷　朋之	１万円
株式会社 スマイル	３０万円

＊掲載内容は寄付者の了解を得ています

ご寄付のお礼

※災害支援として
5 件　550, 000 円

わたしたちの町

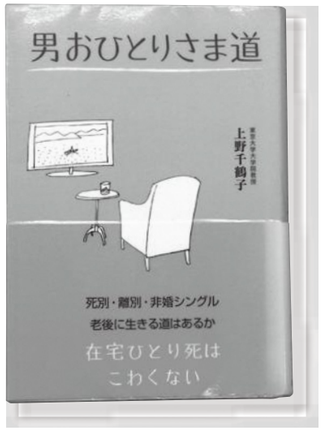
人　口	14,310（－ 2）
男	6,815（＋ 5）
女	7,495（－ 7）
世帯数	6,329（＋ 9）

９月１日現在／（ ）は前月比

図書室がおすすめする
こんなときの、この一冊

『男おひとりさま道』

東京大学大学院教授　上野千鶴子・著／法研



65歳以上の女性のおひとりさまは292万人、対して男性のおひとりさまは113万人と女性に比べ約半数（2005年）。男性がおひとりさまになるなり方は死別、離婚、非婚の3種類からなる。

今後、女性の社会進出が増える中、男性のおひとりさまが増加傾向にある世の中で、女性に依存せず、どう充実した男のおひとりさま生活を満喫していくかを説いた本です。もし今、少しでも将来に不安を抱えている男おひとりさまがいらっしゃれば手にとって読んでみていただきたい１冊です。

（梅田公民館図書室　米倉妙子（よねくらたえこ）さん）

図書室ご案内 中央公民館（蒲生）、山村開発センターみずほ（大朴）、旧梅田保育所（鎌谷下）、三ノ宮基幹集落センター、質美振興センター、和知ふれあいセンター（本庄）　**貸出期間** 2週間　**貸出冊数** １人１回５冊まで

職員の配置（敬称略）

■**退職**（7月31日付）
岡本みずき（総務課主事）

人の動き

京丹波町地域包括ケア推進委員会委員

平成30年7月25日に委嘱状が交付されました。任期は平成31年3月31日までです。（敬称略）

【新任】
野間　博之（町老人クラブ連合会 会長）
奥井　光春（町商工会 副会長）
桐野　正則（社会福祉法人丹和会特別養護老人ホーム丹波高原荘 施設長）

「こんにちは赤ちゃん」コーナー申し込み募集

〈対象者〉
町内在住で、申し込み時に生後１歳未満のお子さま〈申込方法〉お子さまの顔写真に申込書を添えて、役場または支所まで、持参・郵送・メールのいずれかで届けてください。申込書は役場本庁、支所、瑞穂保健福祉センターにあります。

【問】　京丹波町企画政策課
電話　0771－82－3801
Eメール
kikaku30@town.kyotamba.lg.jp

今月は太田昇町長のアイデアをヒントに考案

季節の食材を使った「くるみの会」のお手軽料理レシピ〈第38回〉

京丹波町食生活改善推進員（くるみの会）は「私たちの健康は私たちの手で」をスローガンに、食生活を通して健康づくりに取り組んでいます。（掲載月６・９・12・３月）

京丹波 秋の香り寿し

京丹波の秋の食材とゆずを使った香り豊かなお寿司です。

1人分の栄養価 熱量377kcal
たんぱく質12.9g・脂質3.6g・カルシウム56mg・食物繊維2.9g・塩分2.3g

※減塩のポイントは香りや酸味で美味しく食べることです。　※栗や黒豆はお好みで。

材料【2人分】

＜すし飯＞
- 米…1合
- 水…180cc
- 昆布…5cm角1枚

＜合わせ酢＞
- 酢…30cc
- 砂糖…小さじ1・1/2
- 塩…小さじ1/3
- ゆず（絞り汁…小さじ1／皮　…適量）

＜ご飯に混ぜる具＞
- しいたけ…20g
- 人参…6g
- きゅうり…15g
- かまぼこ（赤）…20g
- ちりめんじゃこ…6g

調味料Ⓐ
- 砂糖…小さじ1/3
- 薄口醤油…小さじ1/3
- だし汁…大さじ2

＜ご飯の上に飾る具＞
- 大黒本しめじ…25g
- 京かんざし…5g
- きゅうり…10g
- かまぼこ（赤）…15g
- 錦糸卵（玉子1/2個／油…少々）
- ゆで枝豆…適量
- 紅しょうが…6g
- 刻みのり…適量

調味料Ⓑ
- 砂糖…小さじ1/3
- 薄口醤油…小さじ1/3
- だし汁…大さじ2

【作り方】

1. 炊飯器に洗った米を入れ、白米を炊く時より少し少なめの水を入れ昆布を入れて30分置いてから炊く。
2. すし飯に混ぜる具材は細かく切り、かまぼこ以外をⒶの調味料を使い弱火で煮る。
3. 上に飾る具材の大黒本しめじと人参はⒷの調味料を使い弱火で煮る。きゅうりとかまぼこは細切りにしてサッと湯通しして冷ます。
4. 油を引いたフライパンに溶き玉子を流し薄焼きにして細く切り、錦糸卵にする。
5. ゆずの絞り汁とゆず皮の擦りおろしを加えて合わせ酢を作り①のご飯に②の具材と一緒に混ぜてすし飯を作る。
6. 器に⑤の混ぜ寿司を盛り入れ、まんべんなく刻みのりをのせてから、大黒本しめじ、京かんざし、錦糸卵、きゅうり、かまぼこ、紅しょうが、枝豆を盛り付ける。

発行／京丹波町　〒622-0292京都府船井郡京丹波町蒲生八ツ谷62番地6　TEL.（0771）82-0200（代表）・（0771）82-3801（直通）
企画・編集／企画政策課［ホームページアドレス］http://www.town.kyotamba.kyoto.jp　［電子メール］kikaku30@town.kyotamba.lg.jp